

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0832
 住 所 神奈川県川崎市川崎区池上新町3-1-4
 氏 名 コストコホールディングジャパン株式会社 印
 代表取締役 ケン テリオ
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	コストコ川崎倉庫店		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区池上新町3-1-4		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業, 小売業
	中分類	56	各種商品小売業
主たる事業 の内容	会員制 総合スーパー		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,635	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	倉庫店開発部
		所在地	川崎市川崎区池上新町3-1-4
		電話番号	044-281-2752
		FAX番号	044-270-6921
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 23年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 2,920 t-CO ₂ (調) 2,445	(実) 3,039 t-CO ₂ (調) 2,558	(実) 2,801 t-CO ₂ (調) 2,351	(実) t-CO ₂ (調)	(実) 2,832 t-CO ₂ (調)
削減率		(実) -4.1 % (調) -4.6	(実) 4.1 % (調) 3.8	(実) % (調)	(実) 3.0 % (調)

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	販売に関する延床面積		単位		
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	0.03681	0.03832	0.03532		0.03570
削減率		-4.1 %	4.1 %	%	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	夏季の暑さにより空調器の使用が増えた 売上増により、ガスオーブンなどの厨房機器の使用が増えた LED照明などの省エネ機器の計画、導入が遅れている
第2年度	夏季の空調の温度設定や運転時間の見直しを実施 売り場や駐車場、バックヤードなどの照明の間引き点灯を実施 上記により温室効果ガスの排出量を基準年度に比較して約4%削減することができた
第3年度	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<p>○推進体制の整備 本社にエネルギー管理企画推進者を、倉庫店にエネルギー監理員をそれぞれ配置し、推進体制を整備し、情報交換を行う。</p> <p>○主要設備等の保安全管理 主要設備について定期的な保守、点検を実施して効率的な運用を継続する。</p> <p>○LED照明の導入 1. セールスフリーザー・クーラー照明のLED化を予定 2. 冷ケース照明のLED化を予定 3. 冷凍冷蔵設備 冷凍機をインバーター冷凍機へ入替を予定 4. FHF照明をLED化の予定</p>
	第1年度	<p>○推進体制の整備 本社にエネルギー管理企画推進者を、倉庫店にエネルギー管理員をそれぞれ配置するなど推進体制を整備した</p> <p>○主要設備等の保安全管理 設備機器の定期的な保守点検を行い機器の効率の維持に努めた</p>
	第2年度	<p>○空調機運転の見直し 空調機の設定温度、運転時間を見直して不要な運転を行わないようにした。</p> <p>○照明の間引き点灯 売り場、駐車場、バックヤードなどで照明の間引き点灯を行った。</p>
	第3年度	
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	ナシ
第1年度	ナシ
第2年度	ナシ
第3年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ol style="list-style-type: none">1. クールビズやウォームビズの導入により空気調和設備のエネルギー効率の合理化をはかっている2. レジ袋配布サービスの廃止を実施している3. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等のリサイクル
第1年度	<ol style="list-style-type: none">1. 店舗全体でクールビズやウォームビズを導入し、過剰な空調温度を廃止している2. レジ袋配布サービスの廃止し、マイバックを推進・販売している3. 分別を徹底するほか、段ボールはレジでの梱包などに再利用
第2年度	<ol style="list-style-type: none">1. クールビズやウォームビズを社内で推進し、空気調和設備の温度設定を上げるなどの省エネルギーにつなげている2. レジ袋配布サービスの廃止し、マイバックを推進・販売している3. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等の分別を徹底し、段ボールをレジの梱包などに再利用している。
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	2,576	t-CO ₂
(調)	2,571	

(2) 事業所等単位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k1 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
コストコ川崎倉庫店	川崎市川崎区池上新町3-1-4	5611	総合スーパー	2,576 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 以上 1,500k1 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	
100k1 未満	

(3) 事業所等単位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--